

NOTICE (必ずお読み下さい)

TPChecker

[P405SM-Model]

<http://www.tp-checker.jp>

■ タイヤローテーション及びリセット方法

■ Mode4 ランダムローテーション方法



◆ 手順①
ローテーションモード④は、ランダムにローテーションを行った際に使用するモードを指します。
タイヤローテーション作業を行なった後に、以下手順でセンサーリセット作業を行なって下さい。



◆ 手順②
リセットボタンを押しながら、ファンクションボタンを同時に15秒以上押し続けて下さい。(押し続けている際にはLEDが緑色で点滅します)

「ビー」と音がなった後モニターには緑色で1と表示されます。



◆ 手順③
ローテーションモード①を認識すると、モニターの数字が「1」になります。続けてファンクションボタンを押すと「ビッ」という音と共にモニターの数字が「2」に変わり、更にファンクションボタンを2回押しモニターに「4」を表示させれば、ローテーションモード④である事を表します。

この画面を確認しましたら、タイヤローテーション作業を行ってください。
(センサーのリセットをする前に、タイヤローテーション作業を行って下さい)



◆ 手順④
正しくローテーション作業が行われた事を確認して下さい。
モニターに右フロント(1と表示されています)が表示されている事を確認し、タイヤ空気圧を現在設定されている、ロープレッシャーワーニング設定値以下まで抜いて下さい。

設定値より空気圧が下回りますと、センサーが感知し「ビッ」という音と共に、モニターの数字が次の画面へ進みます。
この画面になりましたら、空気を抜いたタイヤへ適正空気圧を充填して下さい。



◆ 手順⑤
右リヤ以降は、手順④の繰り返しになります。
左フロントの作業終わりますと、自動的に通常モードへ戻ります。

<注意>

作業中に車両の電源を切ったり、エンジンを掛けたりしないでください。
モニターに電源が供給されなくなるとセンサーがのポジションが正しく認識されません。

リセット作業が終了し、センサーの再認識が完了しましたら、必ず正しく再認識できているかを確認してください。
もし、正しく認識できていない場合はもう一度作業を行ってください。